



令和7年度 5月

明和営農センターだより



平素は、農協事業に格別なるご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和7年産水稻については、4月初旬頃より田植えが開始され、大半の方が終了いただいたと思います。皆様田植え作業大変お疲れ様でした。今後は、水の管理及び雑草防除が中心となってきます。下記を参考に管理をお願いします。

5月のお知らせ等も記載させていただきましたので、ご覧下さい。

お知らせ



☆軽量サンバイドの返品について

令和7年作用購入の軽量サンバイドをご使用いただき、未使用1袋単位で余った方につきましては、令和7年5月23日（金）までに、明和営農Cまで返品をお願いします。

○水稻 雑草防除

初中期一発の除草剤を使用後、雑草が残っている圃場では下記薬剤を参考に中期防除に努めて下さい。

- ・ツイゲキ豆つぶ ⇒ 移植後14日～/ビエ4葉期 但し収穫60日前まで
250g/10a
- ・ウィードコア1キロ粒剤 ⇒ 移植後7日～/ビエ4葉期 但し収穫60日前まで
1キロ/10a
- ・クリンチャージャンボ ⇒ 移植後7日～/ビエ4葉期 但し収穫30日前まで
(ヒエ専用剤) 20個(1キロ)/10a (一部抜粋)
- ・トドメMF乳剤 ⇒ 移植後14日～/ビエ7葉期 但し収穫50日前まで
(ヒエ専用剤) 200ml/10a

※上記に記載の除草剤以外にも、多数の除草剤を取り揃えていますので、ご相談下さい。

○水管理

田植え後約30日を目安に（有効な茎数を確保できたら）中干しの実施。

中干しは、根の健全な生育、過剰な分げつの抑制などにより、収量や品質の向上に繋がります。中干しの期間は5～7日程度行います。（田面に小さな亀裂が入り、軽く足跡がつく程度）

出穂期は最も水が必要な時期です。水を切らさないよう湛水状態を保つようにしましょう。特に登熟盛期の出穂14～20日は水管理による白未熟軽減効果が高いので、間断灌水を基本としながら新鮮な水の供給を行い、収穫5日前までは完全に落水しないようにします。

裏面には、営農フェアの詳細を掲載しておりますので、ご覧下さい。

営農フェア

6月20日(金)の1日限り 9時~16時

開催場所:JA多気郡 明和営農センター

【肥料】数量限定

- アヅミン苦土石灰
- オール14
- 燐硝安加里S646
- 園芸化成肥料
- 牛ふん

【農薬】

水稻除草剤・本田防除剤
茎葉除草剤 等

肥料・農薬
特価販売

価格当日発表!



営農相談
コーナー

その他
開催内容

- 土壌診断
- 肥料設計
- 農薬相談 等

お気軽にご相談ください

- シロアリ相談会
- 住宅リフォーム相談会
- 介護相談会 (9:00~12:00)
- 不要家財整理等の相談会

多気郡明和町馬之上1415
JA多気郡明和営農センター
0596-52-3047